

# INTERNET YELLOW PAGES



## NEW INTERNET YELLOW PAGES

そろそろジメジメとした梅雨がやってくる。雨の日は、外に出かけないで家の中でネットサーフィン！夏に向けてサーフィン&ボディボード情報をゲットしよう。

今月の

### I N D E X

- 今月のWhat's NEW!!
- Watcher's Yellow Page
- サーフィン&ボディボード
- サッカー
- F1
- オンラインPCショップ

「今月のWhat's NEW!!」インターネットマガジンに寄せられたさまざまな新しいページの情報から面白いものをピックアップしてあるぞ。



「インターネットナビゲーターCD」の使い方  
 「マガジンナビゲーター」を使う○付録のCD-ROMには、ここで紹介されたホームページのURLを取録している。興味をもったホームページの名前をクリックするだけで、そのサイトにジャンプ。キーボードからURLを打ち込む必要がないので、ラクチンというわけだ。  
 「WWW on CD」を体験しよう○記事中のマークのついたサイトは、インターネットにつながってなくても付録CD-ROMの中でネットサーフ体験ができるぞ。

WHAT'S

NEW

9707

雨の日のデートはどうしよう。映画を観に行く？ それとも美術館に行く？ というわけで今月のWhat's New は話題の映画「失楽園」のページからスタートだ。

## 失楽園

[http://www.toei.co.jp/movie/NEW\\_MOV/shitsuraku/](http://www.toei.co.jp/movie/NEW_MOV/shitsuraku/)



渡辺淳一作の『失楽園』とは、日本経済新聞に95年9月から連載され、単行本は上下巻合わせて135万部以上を売り上げているという大ベストセラーだ。中・高年サラリーマンから主婦、OLなどの女性層に話題と共感が広まり、「失楽園症候群」という言葉を生むほどブームになっている。その『失楽園』が映画化され、5月10日から全国でロードショー公開されている。すでに観に行った人も多いと思うが、まだ

話題の映画はウェブでチェック！



の人はこのオフィシャルページでストーリーをチェックしておこう。このページでは、『失楽園』とはどんな内容で、なぜこんなに話題になっているのかといった基本的なことから、映画のストーリーを数枚の写真を変えながら読むことができる。とりあえず、これだけでも読んでおけば会話に取り残されることはないだろう。ほかに出演者とスタッフの紹介、撮影裏話のあるプロダクションノートなどがある。

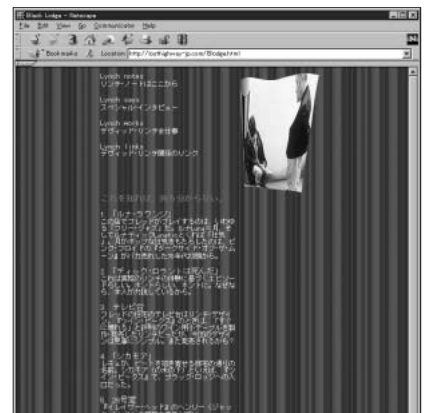
## Lost Highway

<http://losthighway-jp.com/>



リンチ・イズ・バック！ 5年前に日本中を寝不足にし、ドーナツ人気に火をつけた『ツイン・ピークス』を覚えているだろうか？ その劇場版である『ツイン・ピークス/ローラ・パーマー最期の7日間』以来、劇場用監督作品から遠ざかっていたデビッド・リンチの新作がいよいよ日本で公開される。その名も『ロスト・ハイウェイ』だ。ロードショーに先駆けてオープンしたこのページ、もう雰囲気抜群なのだ。注

リンチ・イズ・バック！



目のストーリー（これを読んだら間違いなく観たくなる！）や映画の見どころ、出演者やスタッフ紹介といった基本的な内容から、「ブラックロジ」のコーナーではレアなリンチ情報を、「シカモア・ストリート」ではオリジナルグッズが当たるクイズやゲームがそれぞれ楽しめる。6月中旬から渋谷や新宿の東急などで公開されるということだが、詳しいことは「ロードショー情報」をチェックしておこう。

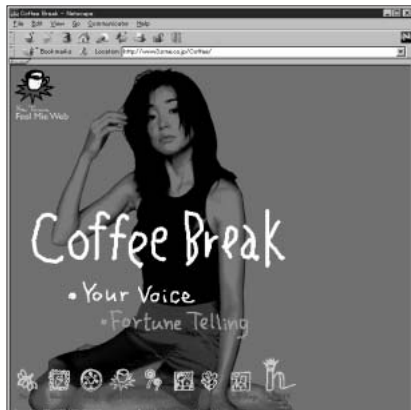
## Yumi Tanimura Feel Mie Web

<http://www.YumiTanimura.co.jp/>



透き通ったボイスと切ない女性心理をつづった歌詞で人気の谷村有美さんのページがオープンした。いままでのシングルやアルバムなどを紹介する「Works & History」のコーナーでは、ショックウェーブオーディオで曲が聴けたり、QuickTime でビデオが見られたりするなど、最新の技術を使った楽しい仕掛けがいっぱい。また「Concert Diary」のコーナーでは、各地でのコンサートにまつわる話を日記形式で紹介

谷村有美のオフィシャルページ登場



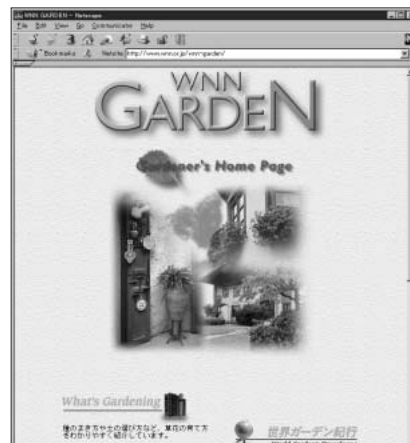
して、谷村さんを身近に感じられるファンにはたまらない内容だろう。

さて、このサイトにはプレミアムエリアという特別なコンテンツを用意しているページがあり、そのエリアにアクセスするためのCD-ROM「谷村有美 Internet Access Passport」が5月23日に発売される。本誌が店頭と並ぶころには、すでに発売しているはずだが、オンラインでも購入できる。

## WNN GARDEN

<http://www.wnn.or.jp/wnn-garden/>

花の種とスコップを持って、ガーデニングを始めよう!



NTT が提供する WNN (World Nature Network) のコンテンツに、いま密かなブームとなっているガーデニングのページが加わった。ガーデニングとは、簡単にいえば園芸のこと。このページでは、これからガーデニングを始めたいと思っている人のために、種のまき方から土の選び方、肥料のやり方、ポット(鉢植えのようなもの)の選び方といった基本的なことを分かりやすく解説している。ひととおりガーデニングのことを理解したら、「植物図鑑」のコーナーで育てる草花を選ぼう。きれいな写真付きで、花の名前や開花時期、育てやすさ、育てる場合のアドバイスといった情報が得られる。最後に「世界のガーデン紀行」のコーナーで、世界中にある庭園や公園のサイトを見てまわり、自分の庭を作るときの参考にしよう。さあ、これで土日の楽しみはガーデニングでできまりだ!

## studioALTA アルタマテバコ

<http://www.studio-alta.co.jp/>



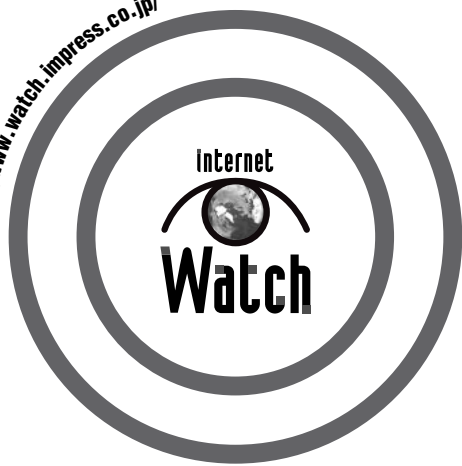
お昼休みの怪物番組「笑っていいとも」でおなじみのスタジオ・アルタが、新宿のおもしろ情報を集めたホームページ「アルタマテバコ」をオープンした。1年を通じて開催される「ネットクイーン&ボーイコンテスト」や、新鋭のお笑い集団『オレンジストア・コメディ・カンパニー』が世界を笑いの渦に巻き込んでやるぜと意気込んでいる「笑念探偵団」のページ、新宿に集まるホットな人に10の質問をする「新

スタジオ・アルタが新宿のおもしろ情報を発信!



宿人間観察」のページなど、楽しいコンテンツが盛りだくさんだ。さらに「新宿検索マシン《割りDAS》」は、新宿にある店やショッピング情報を、地図とジャンルから検索できるサービス。飲み会で使う店を決めたり、デートコースを調べるのに役に立つぞ。知っているようで知らない新宿が身近に感じられる、これから目が離せないページになりそうだ。





# WATCHER'S

ROKOが選んだ  
「サーフィン&ボディボード編」  
✉ roko@usa.net  
初夏の風が感じられる季節、あのポイントの波が気になる人も多いのでは？ ウェブページから確認できる波乗り情報のページを集めてみた。

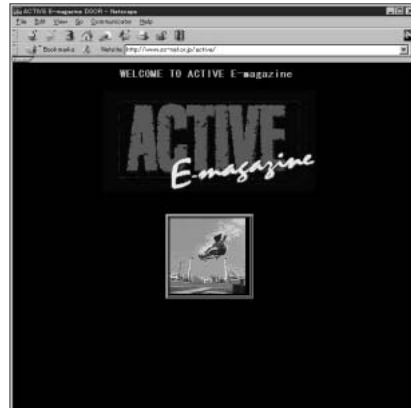
# YELLOW

# PAGES

今月のWhat' NEW!!  
Watcher's Yellow Page

## ACTIVE E-magazine

<http://www.so-net.or.jp/active/>



本格派ボディボード専門誌「BB life magazine」のオンライン版だ。ここでは、基本的な技はサーフィンと同じだが、エルロ口などの空中での回転技が加わるボディボードの情報が掲載されている。ピーク優先といった基本的な内容をはじめとして、海のマナーやルールをイラスト入りで解説している。楽しくスポーツするためにもよく覚えておこう。初歩的なことを分かりやすく解説している「Let's BB!」の

初歩的なことを分かりやすく解説している



コーナーでは、ギアの揃え方やボードやフィンの選び方、リーシュコードの使い方など、これからボディボードを始めようとしている人にはもちろん、すでに始めている人にもためになる情報が掲載されている。ほかにオンラインマーケットや仲間募集といったコーナーもある。この夏、ボディボードにチャレンジしようと思っている人には必見のページだ。

(Watched by ROKO)

## THE LEFT SURF

<http://www.yk.rim.or.jp/~jackwave/>



プロサーファーの中和房氏が発信するサーファーによるサーファーのためのページだ。ここではサーフィンをすることを目的とした旅を主題としている。中氏が世界各地でサーフィンしてきたときに撮った写真あり、各地の波情報あり、地域によっては交通情報やサーフィンに適した季節の情報も得られる。また、波のサイズの表現を日本では「くるぶし」から「アタマ」といった体の部位で測って呼ぶのに対し、日本

サーファーによるサーファーのためのページ



以外の国では波の高さをフィート単位で表現するといった専門的な話題や、ほかのサーファーから来た質問に答えてアドバイスしてくれるサーフクリニックのページ、フリーマーケットの機能も兼ねた掲示板サービスなどがある。リンク集もプロ連盟やNSAの情報などが含まれていて充実している。すでにサーフィンを楽しんでいる人向けのページだ。

(Watched by ROKO)

ボディボード&サーフィン入門

**Body Boarders Room**

<http://www.na.rim.or.jp/~toshi12/bodyboard.html>  
 ボーダー用語集やサーフサイドルーム、波乗りポイントガイドなどがある。



**Body Board for Beginners**

<http://www.asn.rd.nacsis.ac.jp/~yamamoto/hobby/bodyboard.html>  
 ボディボードを始めたいという人向けに、ワイルドブルーヨコハマで練習してみようというコーナーだ。

**BOARDER'S PARADISE**

<http://pro.comcom.co.jp/chie/>  
 ボディボード日記やテクニク、用語などの説明がある。

**GreenRoom/ReefBreak/ShoreBreak**

[http://www.infotopia.or.jp/netrepublic/n\\_forum/fsailing/fsurf/](http://www.infotopia.or.jp/netrepublic/n_forum/fsailing/fsurf/)  
 ニフティサーブのFWATERサーフィン情報からの転載だ。ボード使用者からのコメントが集められている。

**Green,Blue,White 小野寺 さとみ**

[http://www.yk.rim.or.jp/~satomi\\_o/](http://www.yk.rim.or.jp/~satomi_o/)  
 ゴルフやボディボード、スキなど実際に体験した情報を発信している。



**SURF WEB JAPAN**

<http://www.avant.co.jp/~surfweb/>  
 サーフィン講座や各地のレポート、プロカメラマンによる写真館などがある。これから始めたい人には必見だ。

**SPLASH HITS**

<http://www.gentleman.com/splash-hits/>  
 新作水着情報や湘南マップ、波情報などが得られる。

**HI Surf Advisory**

<http://www.ohana.com/hisurfad/>  
 ハワイの爽快なボードテクニクの写真が掲載されている。

**So Blue**

<http://www.ifnet.or.jp/~miki/>  
 海に持っていくと便利なグッズの紹介や国内外のサーフポイントの紹介、旅日記などが読める。

**i0sl's Homepage**

<http://pro.comcom.co.jp/i0sl/>  
 見栄がコンセプトのページ。「見栄ボディボーダーへの道」では上級者に見えるコツを解説している。

サーフポイント

**Shonan Surf Patrol**

<http://www.memex.co.jp/SSP/>  
 湘南のサーフポイントを毎日チェック。画像とインタビューを交えて、波の情報も発信している。

**SURFING INSPIRE**

<http://pweb.aix.or.jp/~tohru-tan/>  
 湘南や千葉、伊豆七島、伊豆のサーフィンポイントを写真付きで紹介している。

**Surfing in MINAMIBOSO**

<http://www.bekkoame.or.jp/~nakatubo/>  
 南房総にある入門者向けのサーフポイントを、写真付きで紹介している。

**Masa Home Page**

<http://www.netwave.or.jp/~knduman/>  
 徳島県の波乗りポイント情報や華麗なサーフィンテクニクを撮った映像、写真がある。

**Fun to Surf**

<http://www.st.rim.or.jp/~k-fun/>  
 バリ本島南部からオーストラリア、フィリピン、タイ、三戸浜まで、世界各地のサーフポイントを地図付きで紹介している。

天気・波

**サーフレジェンド**

<http://www.bekkoame.or.jp/~hiromatu/SURFLEGEND/index-j.htm>  
 日本各地とバリ、ハワイなどの波情報を発信。FM放送でサーフレポートも実施している。

**湘南海岸 波の夢**

<http://www.ai-pub.co.jp/~sindbad/Welcome.html>  
 毎週末に湘南海岸の波の様子を朝一でレポート。サーファーコンテスト出場者の写真も掲載されている。

**Shirahama Today**

<http://www2.meshnet.or.jp/~cside/today.htm>  
 静岡県東部の波の様子や周辺のマップ、気象情報が得られる。



**HASHI LOCALS**

<http://fish.miracle-wave.or.jp/yoshiday/>  
 鳥根県のウインドサーフィン情報と波乗りポイントの情報が得られる。

**新島、式根島**

<http://www.niijima.com/>  
 「おでかけカメラ」のコーナーでは、波の様子や海中の映像が見られる。観光情報も豊富だ。

**SurfLine OnLine**

<http://www.surfline.com/>  
 ビューポイントを選ぶと、ライブカメラによる波情報が見られる。

**Crazy Joe's Sunset Lounge**

<http://www.thegrid.net/fleming/>  
 世界各地のサーフィンポイントを写している定点観測カメラのリンクが充実している。

**DECO**

<http://www.inh.co.jp/~deco/>  
 静岡県西部のサーフポイント情報や週間天気予報、波予想などがある。

**波情報掲示板**

<http://village.infoweb.or.jp/~wave/>  
 アクセスした人が波情報を書き込める掲示板形式のページだ。自分でも情報を提供してみてはいいかな？

団体

**A.S.P. WQS Japan プロサーフィン**

<http://www.indis.co.jp/TAR3/WQS/JapanProsurf.html>  
 A.S.P.WQSの公式ページ。結果速報や昨年行われた全戦のレポート、映像などがある。

**Surfrider Foundation Japan**

<http://www.NetLaputa.or.jp/~left/srf/>  
 サーファーによる自然環境保護団体「Surfrider Foundation」の日本団体のページ。活動状況や沿岸調査プログラムの模様などを発信している。

通販

**OMEGA BODYBOARDS**

<http://www2.cybernex.net/~rfd/omega.html>  
 カスタムボディボードの製作を引き受けている。

**Rave**

<http://www.bekkoame.or.jp/~bunyrave/>  
 サーフィンとボディボードの板やウェアの個人輸入を代行している。

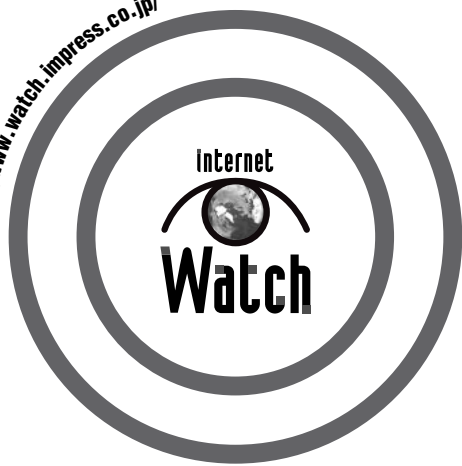
**Boarder's House Karen**

<http://www.dtinnet.or.jp/~karen/>  
 スノーボードやサーフボード、スケートボード、ボディボードなどの通信販売を行っている。

**ウキボーホームページ**

<http://www.jah.or.jp/~lifedata/fun.html>  
 「アメリカ西海岸で大流行」という浮き道具「ウキボー」の紹介と通信販売を行っている。





# WATCHER'S

平田和生が選んだ  
「サッカー編」

✉ k-hirata@bnn-net.or.jp

URL <http://www.asahi-net.or.jp/~af8k-hrt/>  
フランスワールドカップの予選が始まった。「ドーハの悲劇」の悔しさをはらしてくれ。がんばれ、加茂ジャパン!

# YELLOW

# PAGES

今月のWhat' NEW!!  
Watcher's Yellow Page

## Online Magazine 2002 Japan

<http://www.toppa.co.jp/2002j/>



ワールドカップの2002年日本招致活動をきっかけに始まったオンラインサッカーマガジんだ。サポーターたちの熱い支持のもと、月間60万ヒット20万アクセス(97年3月末)の人気サイトである。日本代表のニュースを中心に、世界中のプロリーグやワールドカップ予選のニュースがチェックできる。コラムも充実しており、鹿島アントラーズで大人気だったサッカーの貴公子レオナルドがバリから連載コラムを送

サッカーへの熱い思いが伝わる。がんばれ日本代表!



ってくれるほか、サッカーに熱い思いを持ったジャーナリストの西村幸祐、後藤健生、高橋義雄各氏のコラムが毎週更新されている。サポーター'S EYEのコーナーでは、サポーターが競技場からノートパソコンや携帯端末をつかって試合状況をレポートする。今年の後半リーグからは全試合をレポートする予定で、レポーターも募集中だ。サッカー好きのモバイルなら是非応募してみよう。(Watched by 平田和生)

## World Soccer Graphic Online

<http://www.opel.co.jp/WSG/>



オペル提供の月刊誌「ワールド・サッカー・グラフィック」のオンライン版だ。Jリーグのスタートにより、世界の一流プレーヤーの華麗なプレーを目にする機会が多くなった。ガンバ大阪に入ったエムボマ選手の得点シーンを見ていると世界はすごいと思わざるを得ない。このサイトはサッカーファンが世界に目を向けるための入門用として最適なサイトだ。紙の雑誌から選りすぐったレポートやインタビューを美しい

選りすぐりの海外サッカー情報と試合速報はファン必見!



グラフィック付きで読める。注目したいのはヨーロッパ3大カップであるセリエA、リーガエスバニョーラ、ブンデスリーガをメインに、世界中のプロリーグとワールドカップ予選の試合予定や結果を逐次アップデートしてくれることだ。世界中で一番競技人口の多いサッカー。このサイトを起点に世界のサッカーシーンへのサーフに出發してみるといいだろう。

(Watched by 平田和生)

Jリーグ

Jリーグのオフィシャルホームページ

http://www.dentsu.co.jp/J-LEAGUE/index-j.html  
 ニュースやインフォメーションを月に一度のペースで更新している。公式記録や年間スケジュールなど、公式ホームページならではの情報が満載だ。

Jリーグデータセンター

http://www.cis.dnp.co.jp/JDC/index.j.html  
 Jリーグの公式記録や大会概要、試合日程などの情報を提供している。JリーグやJFLのチームの公式サイトや海外のサイトへのリンクが便利だ。

Jリーグチームの公式サイト

鹿島アントラーズ

http://www3.mediagalaxy.co.jp/Antlers/  
 試合結果をライブで掲載している。試合の残席状況もチェック可能だ。写真とメッセージ付きのプロフィールが最高。グラフィックがきれい！

ジェフユナイテッド市原

http://www.furukawa.co.jp/jef/jef.htm  
 ファンクラブの紹介や選手のプロフィール、試合結果などの基本情報が中心でサポーターには物足りないかも？

柏レイソル

http://www.netSPACE.or.jp/amuse/reysol/  
 クラブレイソルのメンバーになれば、試合の前日まで24時間電話でチケットを入手できる。

浦和レッズ

http://www3.mediagalaxy.co.jp/REDS/  
 レッズのホームページは文句なく格好いい。オンラインレッズマガジンであなたもレッズサポーターの仲間入りだ。試合の残席もチェックできるぞ。

ヴェルディ川崎

http://www.yomiuri.co.jp/verdy/  
 クラブショップの売れ筋商品がチェックできる。ファンクラブには木梨憲武さんのコメントがある。

横浜マリノス

http://www.nissan.co.jp/MARINOS/  
 オンラインでの選手の応援メッセージやQ&Aコーナーなどが充実している。ほかに、各試合後の選手と監督のコメントが掲載されている。

横浜フリューゲルス

http://www.ananet.or.jp/flugels/  
 マンスリービデオレターでは選手の様子が動画で見られる。ショックウェブのリフティングゲームもあり、公式チームサイトの中でもっともマルチメディアが楽しめるページだ。

清水エスパルス

http://www.wbs.or.jp/SPULSE/  
 頻繁に更新される選手の情報やサテライトの試合情報、サポーターを歓迎する宿の紹介、選手の似顔絵など、情報量ではJリーグのチームの中で一番だ。

名古屋グランパスエイト

http://www.toyota.co.jp/Plaza/Sports\_cul/grampus.html  
 試合予定や選手紹介などの基本情報のみだ。もっとがんばってほしい！

京都パープルサンガ

http://www.kyoto-np.co.jp/sanga/  
 試合予定や選手紹介といった基本情報のほかにトピックスがある。選手名鑑にある選手の写真は非常に重いので注意しよう。

セレッソ大阪

http://www.iijnet.or.jp/cerezo/  
 ショックウェブムービーとウェブカウンター付きのページだ。サポーターズクラブの申込み案内は電子メールで請求できる。

ヴィッセル神戸

http://www.noritz.co.jp/vissel/  
 人気の永島選手との対談やバクスター監督語録、J昇格への軌跡などサポーターにはたまらない内容だ。

アビスパ福岡

http://www.infoQshu.or.jp/avispa/  
 ショックウェブで、アビスパのテーマ曲が聴けたりマスコットのアニメーションが見られたりする。ニュースの更新頻度も高いのでこまめにチェックしよう。

Jリーグ試合中継・結果速報

INTERNET RADIO/J.League'97

http://www.ipgn.com/JOLF/jleague/  
 Jリーグの協力のもと、ニッポン放送とインプレスがリアルオーディオを使って試合の中継を行っている。4月12日の開幕戦を皮切りに、水曜の試合から1試合をピックアップして配信している。

Sports Jam 97

http://www2.dnp-sp.co.jp/sports/  
 スポーツのエンターテイメントチャンネルだ。プロ野球とJリーグのJavaによる試合状況のリアルタイム配信を行っている。

日刊スポーツ・サッカー

http://www.nikkansports.com/news/soccer/sc-top.html  
 試合速報や結果、日程のほかに、Jリーグの各種情報やワールドカップなどの特集が充実している。オンライン版のスポーツ新聞サッカー面としてはイチオシだ。

ワールドカップへの道

FIFA (国際サッカー連盟) Online

http://www.fifa.com/  
 ワールドカップ情報なら本家のここが一番。世界ランキングもあり、日本は4月時点で16位と昨年末より3ランクアップした。

三井ゆりの私をフランスに連れてって!

http://www.nikkansports.com/news2/soccer/yuri.html  
 女性タレントで審判の資格も持つ三井ゆりさんの応援メッセージと観戦記だ。これは日刊スポーツのサッカー情報の1つで、ワールドカップについてのコンテンツへも飛べる。

サッカー日本代表を応援するホームページ

http://pweb.aix.or.jp/~koichi-ho/japan.html  
 日本代表に関するニュースやメンバーリスト、試合結果、観戦レポート、作者によるコラムなどがある。日本代表に関する熱い気持ち伝わってくるページだ。

海外のサッカーリーグ

The Daily Soccer

http://www.dailysoccer.com/  
 イタリアやスペイン、イギリス、ドイツ、オランダの各リーグの結果と順位表、スケジュールが分かる。海外のチームのサッカーファンには必見のページだ。

イタリアサッカー事情

http://aulos.mainichi.co.jp/scarlet/soccer/  
 毎日新聞社「AULOS」に掲載されている、オリベッティ提供のイタリア・セリエA情報が満載のページだ。チームの紹介や試合のスケジュール、結果、順位表、得点ランキングなどが分かる。

選手個人のページ

Cerezo Osaka Koga's Homepage

http://www.asahi-net.or.jp/~ra9k-kg/  
 なんとセレッソ大阪の古賀選手自らが作成しているページだ。ファンなら毎日チェックしよう。古賀選手が身近に感じられるページだ。

ZONO'SWORLD

http://www.tyo-inc.co.jp/maezono/  
 ヴェルディ川崎の前園選手のページ。プロフィールや前園選手出演のCM紹介、プライベートニュース、サッカーの話題など、さまざまな情報が掲載されている。電子メールでの質問もOKだ。前園選手自らのメッセージが本音を語っている。

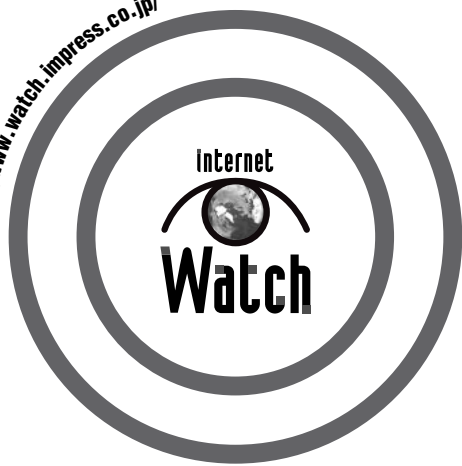
GET GOAL FUKUDA

http://www1.mediagalaxy.co.jp/Saishin/fukuda/  
 レッズ通帳を出している埼玉県信用金庫が、レッズの福田選手のサイトを開いている。プロフィールやフォトギャラリーのほかに、福田選手のメッセージが聞けるコーナーもある。

World Wide Web 北澤ファン倶楽部

http://www.media.or.jp/web/lomi/index.htm  
 ヴェルディ川崎の北澤選手公認のファンクラブのページだ。北澤選手のスケジュールや本人からのメッセージもあるぞ。





# WATCHER'S

Shigeko Sato が選んだ  
「F1 編」

✉ shigeko@sugamo.linc.or.jp  
URL <http://www.sugamo.linc.or.jp/~shigeko/>  
まさにシーズン真っ盛りのF1 グランプリ。今回はF1 観戦がもっと楽しくなる最新情報が盛りだくさんぞ！

# YELLOW

# PAGES

今月のWhat' NEW!!

Watcher's Yellow Page

## HONDA Motorsports College

<http://www.honda.co.jp/home/4r-mr/hmsc/hmsc/>

モータースポーツの  
単科大学がインター  
ネットで開講中！



本田技研工業株式会社がインターネット上に開設した、モータースポーツを共に学び、共に楽しむための単科大学だ。学生IDを取得（無料）してから、講義での質問やスクーリングへの参加が可能となり、実践と講義を体験しながらモータースポーツについて学べるというもの。受講生にならなくても、モータースポーツ入門講座で基本的なルールやマナーが学べたり、世界各地で行われているF1やGTなどの4輪レ

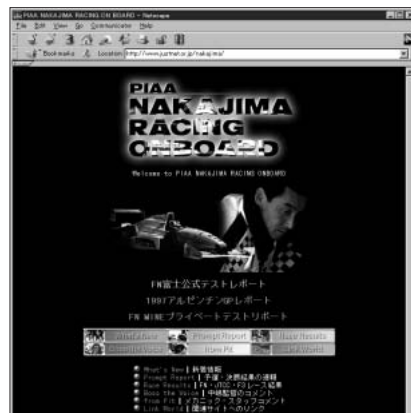


ース、RRやMXなどの2輪レースの情報が得られる。さらに、レースガイドやイベント情報、テレビ放映予定など、モータースポーツに関する情報が盛りだくさんだ。ホンダのレーシングスピリットを感じられるページで、モータースポーツファンには見逃せない。初心者にも分かりやすく説明しているところも良い。特別講義「I love the race.」を読んだら胸が熱くなること間違いなしだ。（Watched by Shigeko Sato）

## PIAA NAKAJIMA RACING ONBOARD

<http://www.justnet.or.jp/nakajima/>

中嶋悟のレースに対  
する情熱が伝わって  
くる！



日本のモータースポーツ界の先駆者「中嶋悟」率いる「Nakajima Racing」の活動を紹介しているオフィシャルページだ。PIAAチームが参戦したレースの予選結果や本戦の結果、レースレポートなどに加えて、チーム、マシン、ドライバーの情報など、これまでのメディアでは伝わりにくかった部分を紹介していくという。「Race Results」のコーナーで、F1やFN富士公式テスト、F3000といった各種レースの結果



を提供しているほか、中嶋悟が今後の活動を語る「Boss the Voice」、メカニクススタッフがレースの詳細をコメントする「from Pit」のコーナーなどは読み応え十分。彼らのレースに対する熱い思いがビシビシ伝わってくる内容だ。レーシングリザルトDB、レーシングフォトDBにもリンクされており、F1、F3000、F2時代の中嶋悟のドライバーとしての歴史もうかがえる。（Watched by Shigeko Sato）



チーム

**MILDSEVEN F1 TEAM WWW Server**

<http://www.jtnet.ad.jp/WWW/MILDSEVEN/F1/Welcomej.html>  
マイルドセブン・ベネトン・ルノーチームとミナルディチームの情報が満載だ。J.アレジアやG.ベルガー、片山右京らの写真やレースコメントが毎回掲載されるほか、片山右京を迎えてのイベントも開催されたりするので、右京ファンは要チェックだ！

**Ferrari Official Web Site**

<http://www.ferrari.it/>  
真っ赤なホームページが強烈に印象的なフェラーリのページ。会社の歴史からF1レース、プロダクト情報まで、さまざま情報を英語とイタリア語で提供している。

**McLaren International**

<http://www.mclaren.co.uk/>  
各グランプリのレース結果が迅速に更新されるマクラーレンのページ。単なるチームの紹介にとどまらず、パートナーやサプライヤーの情報にもリンクしていて、F1 サプライヤーのリストとしても貴重なページだ。

**Tyrrell F1**

<http://www.TyrrellF1.com/>  
ドライバーに日本の高木虎之介も名前を連ねているティレルのページ。中嶋悟の「NAKAJIMA PLANNING」にもリンクされている。マシンやエンジンのスペックも公開されており、ティレルのすべてが分かるぞ！

**Minardi Team F1**

<http://www.minardi.it/>  
ドライバーの中には、もちろん片山右京の名前があるミナルディのページだ。1985年から現在までのマシンやドライバー、スタッフ情報などが提供されている。スポンサーやファンクラブのページにもリンクされており、その情報量には大満足だ。

ニュース

**オートレーシングフォーラム**

<http://www.niftyserve.or.jp/forum/fmotor4/>  
ニフティサーブのオートレーシングフォーラムのページ。F1 はもちろん、インディカーやWRC、国内のレースにいたるまで、あらゆる分野のモータースポーツファンが集って語り合うフォーラムの情報が満載だ。

**Reuters Formula One**

<http://www.reuters.co.jp/formula/>  
ロイタースポーツが提供するF1 情報ページだ。ロイター写真部によるフォトギャラリーはさすが。デーモン・ヒルの独占インタビューがリアルオーディオで聞けるぞ。

**でんでんネットF1 インフォメーション**

<http://www.DDN-F1.com/>  
最新のF1 グランプリ情報をはじめ、F1 Topicsのコーナーでは野次馬的情報を掲載している。過去の記事の検索も可能だ。ほかに、1950年代のレース結果や総合データなどの情報がある。

**News F1**

<http://www.xs4all.nl/~itoy/newsF1/>  
本拠地ヨーロッパから個人でF1 ファンのために新鮮な情報を届けているページだ。

**Formula 1 Web Site**

<http://www.enigmatic.co.uk/formula1/>  
レースの最新情報やチケットインフォメーションがある。F1 News Service を利用すれば電子メールで最新のF1 情報入手できる。

**フォーミュラ・ニッポン公式WEBサイト**

<http://www.f-nippon.co.jp/>  
97年度のレースや公式走行会のスケジュールなど、公式サイトならではの最新情報が得られる。エントリーチームの一覧があり、館ひろしがチーム監督をつとめるナビコンエクスプレッソレーシングチームの紹介もある。

**F1 グランプリ レース結果データベース**

<http://www.st.rim.or.jp/~frobozz/>  
ドライバー別やコンストラクター別、エンジン別から見た優勝回数やポールポジション獲得回数など、さまざまな角度からレース結果を集計しているページだ。

メーカー

**F-1 GRAND PRIX 1997 (コマツ)**

<http://www.komatsu.co.jp/tea/f1/>  
コマツもF1でのテクニカルサポート（油圧システムやトランスミッション関連）をしていた。「F-1 GRAND PRIX 1997」では、各グランプリごとに届くモータージャーナリスト津川哲夫氏のコラムが読める。

**Kenwood F1 Index**

<http://www.kenwood.co.jp/events/f1/f1index.html>  
ケンウッドはラリーチームに無線機を供給して以来、モータースポーツとは深い関わりを持っている。現在、マクラーレンとのパートナーシップを深めていて、マクラーレンチームのフォトギャラリーやレース結果の情報が得られる。

**Bridgestone Online**

<http://www.bridgestone.co.jp/>  
タイヤサプライヤーとしてF1に参戦しているブリヂストンのページだ。ブリヂストンモータースポーツの歴史やF1タイヤ開発情報など、ほかのサイトにはない、タイヤを通して見た情報に興味をそそられる。

**GOODYEAR**

<http://www.goodyear.co.jp/>  
世界最大のタイヤメーカーとしてF1に参戦。F1チームの使用タイヤはブリヂストンとGOODYEARが二分している。日本のサイトより本家（<http://www.goodyear.com/>）のサイトのほうがレース情報は充実している。

**OFFICIAL RENAULT F1 SITE**

<http://www.RenaultF1.com/>  
4回のワールドチャンピオンを獲得したルノーV10エンジン。このRENAULT F1 SITEではエンジンについての詳細な情報はもちろん、チームやドライバー、レースに関する最新の情報も提供している。

**YAMAHA MOTOR HOMEPAGE**

<http://www.yamaha-motor.co.jp/>  
ヤマハ発動機のF1情報では、エンジンメーカーとしての「ヤマハF1エンジン『OX11A』」についての解説や、キーパーソンの紹介、自動車レースの歴史を紹介している。

ドライバー

**Jacques Villeneuve The Official Web Site**

<http://www.jacques.villeneuve.com/>  
ジャック・ビルヌーブ・ファンクラブが作成しているオフィシャルページだ。レース結果の速報や過去数年間にわたるフォトギャラリーが見どころだ。

**The David Coulthard Home Page**

<http://www.abdn.ac.uk/~u08eam/>  
デビッド・クルサードの公式ファンクラブのページ。クルサードのすべてがここにある！

**Toranosuke Takagi SUPPORTERS CLUB**

<http://www.toranosuke-takagi.com/>  
フォーミュラ・ニッポンのレーシングドライバー高木虎之介を応援するサポーター交流の場だ。高木虎之介の活躍はもちろんのこと、サポーターによる独自の取材も必見。明日のF1ドライバーを応援しよう。

**Formula 1 "Shinji Nakano" Web Site**

<http://www.avexnet.or.jp/nakano/>  
エイベックスが発信する中野信治のページ。レース結果の速報やプロフィール、チームの紹介がある。所属するチーム「エクイップ・プロスト・ゴロワーズ・プロンド」の監督は、あのアラン・プロストだ。

**忍者レーサー 中村正実**

<http://www.arita.com/ninja/>  
イギリスF3000選手権に参戦し、F1への進出を狙う忍者レーサー中村正実のホームページだ。過去のレース戦歴やフォトアルバムなどがある。今季もイギリスF3000にチャレンジ！

その他

**Suzuka-City-Web**

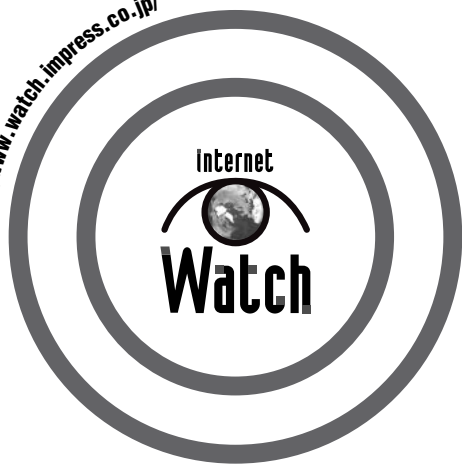
<http://suzuka.com/>  
レース関連の情報を掲載した「レースファンCLUB」のコーナーや、鈴鹿サーキット入場券などのプレゼント情報もある。鈴鹿市ツアーガイドやショッピング情報といった観光ガイドもあるので、レースの観戦に行く前にチェックしておこう。

**DOME RACING TEAM OFFICIAL HOME PAGE**

<http://www.dome-racingteam.co.jp/>  
童夢では将来のF1 グランプリ参戦を目指して「日本製プロトタイプF1マシン童夢F105」を完成させた。この童夢の野望を見届けるページなのだ。童夢F105ファクトリーライブでは、30分ごとに開発途上のF105マシンと工場をライブで見られる。

**F1 使用済みパーツ&プレミアグッズ**

<http://www.bekkoame.or.jp/~f1-parts/>  
鈴鹿サーキットの近くにあるF1のパーツとプレミアムグッズ専門店のページだ。店内には小物からドライバー使用済みのプレミアムグッズ、本物のスタッフウェアなど100種類以上を揃えている。電子メールでも注文できる。



# WATCHER'S

荒井正巳が選んだ  
「オンラインPCショップ編」

✉ arai@avisnet.or.jp

猛烈な勢いで進化するパソコン。どうせなら最新の機種でインターネットを楽しみたい！ そんな人のためにオンラインで注文ができるショップを集めてみた。

# YELLOW

# PAGES

今月のWhat' NEW!!  
Watcher's Yellow Page

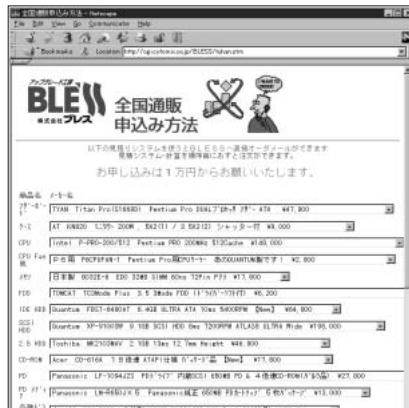
## アップグレード工房BLESS

http://www.cyfomix.co.jp/BLESS/



いわゆるDOS/Vショップの1つであるBLESSは、画期的なオンライン販売システムを持っている。通常オンラインショップは商品番号を控えておいて、それを注文フォームに書き込む方式が多い。しかし、BLESSでは、見積フォームで商品名を選択すると最新の価格が自動で入力されるという非常に便利な方法で注文できるのだ。複数の商品を注文する場合などに重宝すること間違いなし！ さらに、商品価格一覧はどのショ

ボタン1つで見積書完成！  
メモいらずのオンラインショップ



ップでも見られる情報だが、ここはその更新頻度が違う。なんと毎日更新されているのだ。

ページの構成はシンプルすぎるほどで、ショッピング以外の情報が少ないことがちょっと気にはなる。しかし、シンプルさにこだわって更新の頻度が高いということならば、ユーザーにはありがたいことだ。今後は扱っている商品がさらに増えていくことに期待したい。

(Watched by 荒井正巳)

## AZ'TEC

http://www.tokio.com/AZTEC/



2つ目に紹介するAZ'TECもDOS/Vショップだ。ショッピング情報は特別なしかけがあるわけでもなく、いたって平凡な内容（失礼！）だが、非凡なことが2つある。

1つ目はDOS/Vユーザー必見の週刊誌感覚で読めるAZ'TEC Reportだ。内容はハードウェアやパソコン業界の話題に限定されていて、製品テストや最新情報、さらに個人では調べにくいベンチマークテストを行った結果などが掲載さ

DOS/Vの達人御用達！  
AZ'TEC Reportは必見だ



れている。そして2つ目。Productsのページには、AZ'TECで取り扱っているマザーボードのBIOSアップデートファイルが登録されているのだ。たいていは大手BBSを参照したり、海外のメーカーのサイトへ行ってダウンロードしたりしなければならぬのだが、ここでは探す手間もはぶけて、しかも日本語で最新のBIOSを手取できるのだ。

(Watched by 荒井正巳)



ハード、ソフト、周辺機器

PC Town

http://www.jomon.or.jp/~access/  
青森県の(有)アクセスのページ。メーカー品のみの販売で、ハードのほかソフトも販売している。フレームを使っていて大変見やすく、ページの更新も頻繁に行われている。

プラットホーム

http://www.plathome.co.jp/  
社長さんの顔が印象的なプラットホーム。ここでコーヒーをごちそうになった人は数知れずだ。ネットワーク機器やUNIX、BeOSなどを扱っており、ここでしか売っていないという商品もあるので貴重な存在のショップだ。

TWOTOP

http://www.twotop.co.jp/  
オンラインショップとしてはかなり早くから取り組んで来たためか、非常に人気もあり、扱っている商品も膨大な数になっている。注文方法は商品番号を注文フォームに書き込む方式だ。新機種の特載情報はもっとも早いといえる。

ASR International Home Page

http://shrine.cyber.ad.jp:80/~hironon/ASR/  
OS/2ユーザーなら知らない人はいないというくらい有名な店。ASR インターナショナルにはOS/2に関する製品情報がいっぱいだ。

FSI オンラインショップ

http://shop.fsi.co.jp/shop.html  
パソコン本体や周辺機器、デジタルカメラなどを販売している。この店でしか利用できないデジタル商品券といったものも扱っている。また、パソコンの格安情報なども常に更新されているのでチェックしてみよう。

JCS ベルギー情報センター

http://users.skynet.be/hisataka/  
ベルギーで日本語版のウィンドウズをインストールしたパソコンを販売しているという珍しいページだ。どちらかといえばベルギー在住日本人向けのページということになるのだろう。しかし、税率が21%というにはビックリ!

ソフマップ・バーチャルストア

http://www.cyber-bp.or.jp/sofmap/  
秋葉原でソフマップはひととき目を引く存在だ。そのソフマップのインターネット店がここ。お得な製品情報やキャンペーンなどが、次から次へと展開されているので目が離せない。毎日1回はアクセスしておきたいページだ。

VIRTUAL T-ZONE JAPAN

http://vtzone.ado.co.jp/  
亜土電子のパソコンショップT-ZONEのページだ。いままでは海外への販売のみを行っていたが、4月から国内向けの販売も開始された。人気商品ランキングなども掲載されているので、商品を選択するときの目安にしよう。

Tsukumo Internet Shop

http://www.tsukumo.co.jp/  
毎日のように、何かの情報が更新されているというツクモ電機のページだ。99で知られるツクモ電機はオンラインショップも強力。商品検索では値段やパソコンの種類などで、膨大な商品の中から機種を絞ることができる。目玉商品も写真入りなのでとても見やすい。

USERS SIDE ONLINE

http://www.users-side.com/  
DOS/V関連ショップのオンライン店。商品が非常に細かく分類されていて分かりやすい。ほかの店ではなかなか見かけない各種ケーブルも扱っている。

秋葉原仮想電気街

http://www.ambitious-net.com/ves/  
秋葉原に店を持つパソコンショップ数社が共同して出店しているページ。各社の製品価格などが一気に把握できる。

アクセサリ

PC-Flex

http://www.pcflex.com/  
パソコンにケーブルは付き物だが、オンラインショップでさまざまな種類のケーブルを販売しているショップというのは貴重な存在かもしれない。なんと1本から注文OK。見本写真も用意されているぞ。

オフィックス・クラブ

http://www.j-link.or.jp/office/  
会員になるとナーの交換などが格安でできるサービスを行っている。会社で加入してしまうというのはいかがだろうか?

メーカー・ショップリンク

秋葉原マップ

http://www.impress.co.jp/akibamap/  
パソコンを語るのに、このページを外すことはできない。秋葉原に行けない人でも写真入りで最新情報が手に入る。また、各ショップへのリンクや各店舗の紹介も地図が付いていて大助かり。更新情報を電子メールで送ってくれるサービスがあると最高ののだが、贅沢かな?

COMPUTER LINK

http://www.surflin.ne.jp/tsujimoto/  
全国にあるパソコンショップをアイウエオ順で、しかも、通信販売が可能なのかどうかといったことまでまとめているページだ。ジャンル別に整理されたメーカー各社のページへのリンクやFTPサイトへのリンクもある。

逆引ショッピングガイド

http://www.ibot.com/f\_pc/  
日本地図から地名を選ぶだけで、その地域にあるパソコンショップの情報が得られるページだ。

中古・再生パソコン

P-CAT

http://www.alpha-city.co.jp/pcat/  
京都のDOS/V 互換機ショップ「P-CAT」のページだ。更新頻度がコーナーごとに掲示されていてとても便利。更新履歴や中古販売のコーナーまであり、パソコンショップは秋葉原だけではないということを実感させられる。

P&Cがらくた市

http://www.cjn.or.jp/ad/  
今どきこんな古いものは……というような中古パソコンを販売しているのがここ。よく見れば結構使えそうなパソコンもある。掘り出し物に当たるかもしれないという期待をこめながらチェックしてみたいのがいいかな?

ねっと商店街

http://www.dd.ij4u.or.jp/~shibako/  
マッキントッシュの初期不良品を再生して格安で販売しているページだ。値段は確かに安いのが、在庫限りなので目当ての商品を探すためにはこまめなチェックが必要だ。

メーカー系パソコン直販ページ

IBM PC Direct

http://www.ibm.co.jp/direct/pcd/  
IBMの商品を中心に扱っているショップだ。IBMのページ内のコンテンツとも連携がとられているので、同社製製品については詳しい情報が得られる。

エプソンダイレクト

http://www.epson.co.jp/epsondirect/  
エプソンダイレクトの特徴は半オーダーメイドという点だ。オプション品もここでチェックできるぞ。

Gateway2000 JAPAN

http://www.gw2k.co.jp/  
Gateway2000といえば牛。パソコンはもちろんだが、牛柄のアイテムの購入もできる。オプション品の単価が非常に安いのが魅力だ。

FLORA CITY

http://floracity.hitachi.co.jp/go/  
人気上昇中のFLORAのページだ。製品ばかりでなく、フリーソフトウェアコーナーやプレゼントコーナーなど、楽しい企画がいっぱいだ。

Dolphin Net

http://www.unisys.co.jp/PC/dolphin/  
日本ユニシス社のページだ。主に業務用として販売され、店頭にはあまり並ばない同社の製品も、オンラインでなら購入できる。

東芝ダイレクトPC

http://www.toshiba.co.jp/tdirect/  
海外仕様のTシリーズで人気のある東芝ダイレクトPCのページだ。値段の変更が多くあるのでまめにチェックしていると、掘り出し物に当たるかもしれない。

デルコンピュータジャパン

http://www.dell.com/jp/  
元祖通信販売のデルコンピュータ。4月23日現在ではデスクトップのみの取り扱いとなっている。キャンペーンセットがいくつかあるので、よく考えて割安になる組み合わせを選択しよう。



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)